

## 2019 年度定期大会のご案内

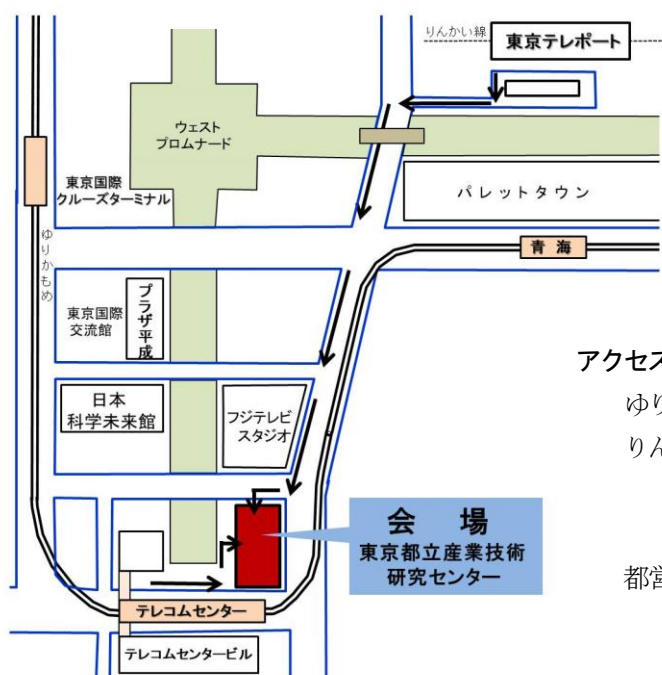
今年度の定期大会は、39年ぶりの東京開催となった第29回国際地図学会議（ICC）の会期に合わせて、その舞台となる東京都江東区青海の東京都立産業技術研究センター 東京イノベーションハブで開催いたします。7月16日、17日にわたり会員の口頭・ポスター発表、特別セッション、講演、ワークショップ、地図・図書の展示などの企画を用意しています。今回の大会は、同時期に開催されているICCの会場見学や、国内外から集まるICC参加者と交流ができるチャンスでもあります。7月21・22日開催のICCポストコングレスツアー高萩コースは、学会の巡検にも位置付けられています。奮ってご参加ください。

### 開催期日

2019年7月16日（火）10:00～18:00、17日（水）10:00～14:40

### 会場および会場へのアクセス

会場 東京都立産業技術研究センター 東京イノベーションハブ 〒135-0064 江東区青海2-4-10



### アクセス

ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車 すぐ  
りんかい線「東京テレポート」駅下車  
徒歩15分  
無料送迎バス（朝夕のみ）5分  
都営バス海01系統に乗車 テレコムセンター駅前  
下車 すぐ

※詳しくは、<https://www.iri-tokyo.jp/site/access/honbu.html> をご参照下さい。

### 大会参加費

普通会員・特別会員団体構成員：2,000円 学生会員：1,000円 非会員：3,000円

特別参加費：20,000円（16日～19日開催の国際地図学会議における有料エリアで発表の視聴が出来ます。詳細は日本地図学会のホームページをご参照ください。）

※ 参加費には発表論文・資料集代も含まれます。定期大会に参加されず、発表論文・資料集の購入を希望される会員には、一冊700円（送料込）で頒布します。

※ 2日間ともに地図・図書展示、の見学は無料です。

※ 巡検（7月21・22日）参加費は20,000円（バス代、宿泊費、資料代を含む）

### その他・詳細についてのお問い合わせ先

学会事務局 〒153-8522 東京都目黒区青葉台4-9-6 一般財団法人日本地図センター2階

日本地図学会事務局 電話・FAX:03-3485-5410

E-mail: info@jcacj.org ホームページ: <http://jcacj.org>

# プログラム

会場 東京都立産業技術研究センター 東京イノベーションハブ

受付: イノベーションハブ 入口 階段下

第1会場 (講演, 口頭・ポスター発表, 特別セッション, ワークショップ, 評議員会)

イノベーションハブ 奥側 (南側)

第2会場 (地図・図書等の展示・休憩スペース)

イノベーションハブ 入口側 (北側)

第1日 7月16日 (火) 10時00分～18時00分

時間	題目・氏名	
	《地図の利用》10時00分～10時30分	第1会場
10:00	O-1 大学生の地図利用実態と地名の位置把握との関係 落合 康浩 (日本大学 文理学部)	
10:15	O-2 大学の開放制教員養成における次期学習指導要領にむけた地図指導実践 卜部 勝彦 (日本大学 経済学部)	
	《地図作成》10時30分～11時00分	第1会場
10:30	O-3 世界の等時帯と標準時子午線を表示するウェブ地図の作成 佐藤 崇徳 (国立高専機構沼津高専)	
10:45	O-4 地形表現を重視したジオサイトガイドマップ ～茨城県北ジオパーク構想での事例～ 石川 剛・鈴木 敬子 (東京地図研究社)・小荒井 衛・城戸口 和希・ 鈴木 大河 (茨城大学)・武田 直樹 (茨城県北ジオパーク構想推進協議会)	
	《情報解析・地図化》11時00分～11時45分	第1会場
11:00	O-5 古文書と古地図を用いて把握した1847年善光寺地震における建物被害の空間分布 福士 沙織 (茨城大学・院)	
11:15	O-6 航空レーザデータを用いた森林の三次元構造と根系発達の推定 小荒井 衛 (茨城大学理学部)・成清 茜 (茨城大学理学部; 現在: (株)ゼウスエンタープライズ)・ 村上 亘 (森林総合研究所)・桑原 祐史 (茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター)	
11:30	O-7 地域史の地図化の取り組みの一例 黒木 貴一 (福岡教育大学)	
	《ポスター(一般発表)紹介》11時50分～12時00分	第1会場
11:50	P-1 明治初期日本が刊行した海図に関する基礎的研究 河村克典 (元山口県文書館)	
11:55	P-2 ヒロシマ被爆体験を次世代に継承するための原爆痕跡地図作成 GIS ワークショップ 竹崎 嘉彦 (中国書店)・太田 弘 (フェリス女学院大学 非・専修大学 非)	

12:00	<p>《地図・図書展示の紹介》12時00分～12時10分</p> <p>国土地理院  (一財)地図情報センター  (一財)日本水路協会  朝日航洋(株)  (株)古今書院  (株)帝国書院  東京カートグラフィック(株)  (株)東京地図研究社  北海道地図(株)  (株)ニシムラ精密地形模型</p>	第1会場
12:10	<p>《JpGU 出展ポスターの紹介》12時10分～12時20分</p> <p>《昼休み》12時20分～13時20分</p>	第1会場
13:20	<p>《ポスター発表コアタイム、地図・図書展示デモ》13時20分～14時20分</p>	第1・2会場
14:20	<p>《地図学史》14時20分～14時50分</p> <p>O-8 長久保赤水・森幸安から渋川春海の天文瓊統、明の利瑪竇 Mateo Ricci 坤輿萬国全図、  羅洪先の方格図 廣輿図、元の郭守敬の四海驗測(全国測量)北極出地(緯度)に遡る  辻本 元博(日本地図学会会員)</p>	第1会場
14:35	<p>O-9 西南戦争時の『九州全圖』と『西海道全圖』  細井 將右(日本地図学会会員)</p>	
14:50	<p>《地図表現》14時50分～15時05分</p> <p>O-10 鳥瞰図を題材とした自然系・人文系博物館による協働研究  —吉田初三郎の「神奈川県鳥瞰図」を事例として—  新井田 秀一(神奈川県立生命の星・地球博物館)・武田 周一郎(神奈川県立歴史博物館)</p>	第1会場
17:00	<p>《国際地図展見学ツアー》17時00分～18時00分</p>	
18:00	<p>《国際地図学会議レセプション》(特別参加費 20,000 円を支払うことで参加することが可能です)</p>	

地図・図書等の展示時間: 10時00分～17時00分

第2日 7月17日(水) 10時00分～14時40分

時間	題目・氏名	
10:00	<p>《特別セッション》10時00分～11時00分</p> <p>Ss-1 「地図用語専門部会」活動報告ーデジタル地図用語集の作成ー</p> <p>趣旨説明 今井 健三 (地図用語専門部会主査)</p> <p>基調講演 「地図用語専門部会とデジタル地図用語集の作成」</p> <p>今井 健三 (地図用語専門部会主査)</p> <p>「ちずちゃん」に叱られる!</p> <p>パネルディスカッション 「デジタル地図用語の課題」</p> <p>オーガナイザー 菱山 剛秀 (地図用語専門部会副主査)</p> <p>パネリスト 今井 健三 (地図用語専門部会主査)</p> <p>中野 一也 (朝日航洋株式会社)</p> <p>遠藤 宏之 (GISNEXT)</p> <p>猿谷 享子 (国土地図株式会社)</p>	第1会場
11:10	<p>《会長講演》11時10分～11時50分</p> <p>L-1 国際地図学会議参加の醍醐味ー40年を振り返ってー</p> <p>森田 喬 (日本地図学会会長・法政大学名誉教授)</p>	第1会場
	<p>《昼休み》12時00分～13時00分</p>	
12:10	<p>評議員会(12時10分～12時50分)</p>	第1会場
13:00	<p>《地図展優秀賞表彰式》13時00分～13時30分</p>	第1会場
13:40	<p>《国際地図展見学ツアー》13時40分～14時40分</p>	

地図・図書等の展示時間: 10時00分～12時00分